

はじめに

私は、半年間の自己開拓留学を終えた後、そのまま4ヶ月間湖西大学校で交換留学をし始めました。湖西大学校に来る前は、ソウルにある建国大学校の語学堂に通っていました。四年生になる前に、一年間留学したかったため自己開拓留学と交換留学を掛け合わせることにしました。

入学手続き、ビザの手続きについて

前述したとおり、私は交換留学を始める前から韓国で留学をしていました。そのため、交換留学に関する手続きは事務の方々や両親に手伝ってもらったり、オンラインで行ったりしました。事務の方々と何度もメールでやり取りをし、データで資料を送っていただきました。おかげで帰国せずに交換留学を始められたので本当に感謝をしています。

一般的に外国人が韓国で語学堂に通う場合 D-4 ビザが必要ですが、交換留学は D-2 ビザが必要になります。そのため、私は語学留学から交換留学に切り替える際にビザを換える必要がありました。最寄りの出入国管理局に行き、ビザ変更を申請したのですが、一ヶ月程度でビザの変更が完了しました。帰国せずにビザ変更できたので助かりました。

寮について

二人部屋と四人部屋の二種類があり、好きなほうを選べたので二人部屋を選択しました。ルームメイトについてですが、韓国人と同じ部屋になりたい場合、寮に入居する前に事前に申請が必要だったとのことでした。しかし、そのことを知らなかったので申請していませんでした。そのため、同じ大学の友達と二人で住んでいます。ただ、申請しても韓国の方が外国人と住むことを希望しない限りマッチングできないので、必ずしもルームメイトになれるわけではないようです。

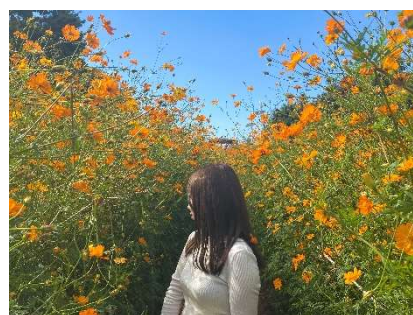
寮のルールについてですが、大学や寮の事務所の方からまったく知らされなかったのが正直驚きました。これが海外というものだと思え受け止めるしかありませんでした。しかし、幸いなことに半年前から交換留学に来ている日本の学生方に教えてもらったのでなんとかこなしています。

肝心の部屋についてですが、とても綺麗で快適に過ごせています。

留学生活について

火曜日から金曜日に授業があり、韓国語の授業二つと教養科目一つ、専門科目一つを受講しています。長くなってしまうので授業については、来月詳しく書こうと思います。

週末は、寮で過ごしたり、ソウルに遊びに行ったりしています。ソウルまでバスと地下鉄で行くと片道三時間ほどかかりますが、交通費が安く 400 円程度で行けるのでソウルまで遊びに行くことが多かったです。語学堂で知り合った外国人や日本人の友達に会いにいきました。右の写真は、コスモスを見にルームメイトとソウルにあるオリンピック公園に行った時の写真です。



お金についてですが、留学に来る前に日本でインターネットバンキングを作ってきて本当によかったと思っています。海外にいても自分で日本の口座から韓国の口座に送金することができるのでとても便利です。

韓国での友達について

ソウルで語学堂に通っていた時と比べて韓国人と接する機会がとても増えました。

語学堂はやはり韓国語を学びに来ている外国人が生徒なので、いろんな国の友達が増えました。それはそれでとても良い経験をすることができました。

交換留学を始めてからは、授業やイベント、バディプログラムなどを通して韓国人の友達を作ることができました。

天安フンタリョン祭り

九月にあった出来事の中で一番大きなイベントでした。牙山市の隣にある街、天安で行われたダンスフェスティバルに日本人留学生全員で参加してきました。天安の大通りを封鎖し、盛大にお祭りが行われました。いろんな国のダンスや伝統芸能を目の前で見ることができたのですが、とても圧倒されました。私はダンス経験がなかったので終始辿々しかったです。それでもとっても楽しむことができました。練習する中で、韓国の学生さんたちとたくさん交流できたので嬉しかったです。また、お祭りで出会ったトルコ人の方々と写真を撮ったり、SNS を交換したりしました。大きなお祭りに参加できる機会はないと思うので、本当に貴重な体験をすることができたと思います。



おわりに

あっという間に一ヶ月が過ぎてしまいました。何気なく過ごしたらすぐに留学生活が終わってしまいそうなので、もっと積極的に外に出ていろんな人と交流したり、活動したりしたいと思いました。限られた時間を大切に、充実した留学生活を送りたいです。